

教科・領域等〔 総合的な学習 〕

(2) 教科等を横断的に (学校行事と各教科の学習をつなぐ)

👉 **こんな実践**

3年生の修学旅行に向けての事前学習を、各教科の学習と連携しながら進めたことで、修学旅行の事前学習と各教科の学習内容が生徒の中でつながり合っていた実践です。

実践学校 N 中学校
 実践学年 2～3 学年
 実施時期 12 月～翌年 4 月

どの学校でも必ず行われる行事である修学旅行。生徒の中で十分に事前学習が深まって当日を迎えられないか。また、準備の時間をなるべく短く、効率よく進められないか。そう考えながら前年度の先生から引き継ぎをする中で、修学旅行の事前学習と、各教科の学習内容でつながるもの、関連するものが多数あることが見えてきました。担任と各教科の教師が事前に打ち合わせをし、学習内容を整理し、各教科の学習内容をつなげて扱うことで、生徒の中で学びがつながり、深まる修学旅行事前学習を目指しました。

【修学旅行とつないだ各教科の学習内容】

教科等	学習内容
国語	俳句のつくり方
社会	近畿地方
英語	外国の方へのインタビュー
美術	仏像の切り絵を作成ししおりに
技術	パワーポイント作成
家庭	浄巾づくり
道徳	寺院に寄付した本校先輩に学ぶ
総合	寺院と本校のつながり
学活	日常生活のマナーの振り返り
その他(地域)	旅行の成果を地域に発信

子供の感想 (一部)

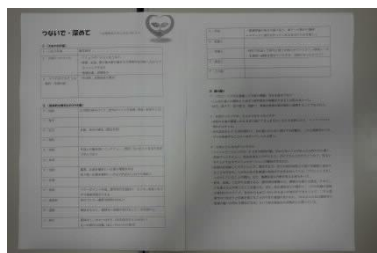
仏像はみんなのことは見守ってくれるので、それを鑑賞できる美術の時間は貴重だと思います。自分の作った切り絵がしおりに貼れるのはとてもうれしいことだし、やる気になります。

どの人も分かりやすいパワーポイントでした。全員のものを見ていくうちに、修学旅行がもっと楽しみになり、京都奈良のことがもっと知りたくなりました。

ここがポイント！



行事の事前学習の内容と教科の学習内容を教師がまず事前に洗い出し、つなげていこうとすることで、生徒の中で学習意欲や目的意識が高まると共に、事前学習の時間が短縮できます。



学年職員で話し合い、
事前学習をカリキュラム
化した



家庭科の学習で制作
した浄巾



美術の時間に制作した
仏像の切り絵



自分の切り絵が自分の
しおりの表紙になる



寺院で校歌と瓦と浄巾
を奉納

○修学旅行を終えて: たった3日間の旅行に3ヶ月も準備の時間を費やすのは正直「もったいない」と思っていました。 わかったこととして、この3日間には、3ヶ月やってきたことが詰まっているなどと思いました。1番心に残っているは三十三間堂です。1つ1つの大仏の名前を知れたり、何千体もいる仏様のお顔を見てこられたのは本当によい経験だったなど思いました。全部興味深いものばかりで飽きずに楽しめました。(C生)

教科を横断させて、たくさんの時間を確保して準備してきた事前学習の意義を、旅行を終えた生徒自身が実感していました。

👉まとめ

教師が行事と各教科の学習内容のつながりを事前に洗い出し、行事と教科をつなげた事前準備の時間を設けていくことで、生徒自身が興味関心や目的意識を高めながら事前学習や事前準備をすすめていくことができます。また、生徒自身が事前学習の意義を感じたり、事前学習と行事の中で体感したことをつなげて感じ取ったりするような学びの姿もみることができます。